

富山高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	環日本海諸国語Ⅵ(中国語)		
科目基礎情報								
科目番号	0101			科目区分	一般 / 選択			
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 2			
開設学科	国際ビジネス学科			対象学年	3			
開設期	通年			週時間数	2			
教科書/教材	「実用中国語会話」							
担当教員	星野 朱美							
到達目標								
(1) 目標 グローバル社会で活躍する人材の条件のひとつとして、中国語コミュニケーション能力を養う。その中でも、スピーキング力の養成を目標とする。 (2) 概要 中国語で日常会話を話せるようになるため、ペアを組んでそれぞれ入国続き、ホテルの予約や宿泊、買い物などの話題を与えて発表する。								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	日常な会話を聞き取れ、正確に連続な会話の応対ができる。			日常な会話を聞き取れ、連続な会話の応対がほぼできる。		日常な会話を聞き取れない、連続な会話の応対がほぼできない。		
評価項目2	準中級レベルの文法構造を理解し、正確に中文和訳と和文中訳ができる。			準中級レベルの文法構造を殆ど理解し中文和訳と和文中訳がほぼできる。		準中級レベルの文法構造が殆ど理解できなく、中文和訳と和文中訳ができない。		
評価項目3								
学科の到達目標項目との関係								
ディプロマポリシー 3								
教育方法等								
概要	学習目標(授業の狙い) (1) 目標 グローバル社会で活躍する人材の条件のひとつとして、中国語コミュニケーション能力を養う。その中でも、スピーキング力の養成を目標とする。 (2) 概要 中国語で日常会話を話せるようになるため、ペアを組んでそれぞれ入国続き、ホテルの予約や宿泊、買い物などの話題を与えて発表する。 「聞く」「話す」「読む」「書く」の四つの分野における中国語の力を養うために、基礎的な文法、やや頻度の高い語彙・表現を用いた文章を習得しながら、発音・リズム・イントネーションを指導する。							
授業の進め方・方法	・予習、復習、課題を前提とし、講義を中心に進める。 ・学生との会話の完成度を確認しながら講義を進める。 ・会話の練習、小テストや発表を実施する。							
注意点	<追認試験の評価方法と評価基準> 評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にあっては、その評価を60点とする。							
授業計画								
前期	1stQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	ガイダンス ・シラバスの説明 第1課飛行機で			・シラバスの説明 ・本文・文法 ・会話の練習		
		2週	第1課飛行機で			・答え合わせ ・小テスト		
		3週	第1課飛行機で			スキット		
		4週	第2課 両替			・本文・文法 ・会話の練習		
		5週	第2課 両替 第3課 ホテルで(1)			・答え合わせ ・小テスト ・本文・文法		
		6週	第3課 ホテルで(1) 第4課 ホテルで(2)			・答え合わせ ・本文・文法		
		7週	第3課と第4課			・答え合わせ ・スキット		
	2ndQ	8週	中間試験			主に1回から7回までの講義内容について、期末試験を実施する。		
		9週	中間試験の答え合わせ					
		10週	第5課タクシーを呼ぶ			・本文・文法 ・会話の練習		
		11週	第5課タクシーを呼ぶ			・答え合わせ ・小テスト		
		12週	第6課 道を尋ねる			・本文・文法 ・会話の練習		
		13週	第6課 道を尋ねる			・答え合わせ ・小テスト		
		14週	第5課と第6課			・スキット		
		15週	期末試験			主に9回から14回までの講義内容について、期末試験を実施する。		
		16週	成績評価・確認			(1) 期末試験の確認 (2) 授業評価アンケートの実施		

後期	3rdQ	1週	第7課 バスに乗る	・本文・文法 会話の練習
		2週	第7課 バスに乗る	・答え合わせ ・小テスト
		3週	第8課 レストラン	・本文・文法 会話の練習
		4週	第8課 レストラン	・答え合わせ ・小テスト ・スキット
		5週	第9課 電話する	・本文・文法 会話の練習
		6週	第9課 電話する	・答え合わせ ・スキット
		7週	口述試験	
		8週	中間試験	16回から21回までの講義内容について、中間試験を実施する。
	4thQ	9週	第10課 買い物	・本文・文法 会話の練習
		10週	第10課 買い物	・答え合わせ ・スキット
		11週	第10課 買い物	・スキット
		12週	第11課 写真を撮る	・本文・文法
		13週	第11課 写真を撮る	・答え合わせ ・スキット
		14週	口述試験	
		15週	期末試験	主に9回から13回までの講義内容について、実施する。
		16週	成績評価・確認	(1) 期末試験の確認 (2) 授業評価アンケートの実施

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト	合計	
総合評価割合	70	20	0	0	0	10	100	
基礎的能力	70	20	0	0	0	10	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	